

## 指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	しんまち児童館, 第一・第二新町学童保育所及び戸倉学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	株式会社 こどもの森	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係わること。		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
<b>収入</b>		<b>86,632,468</b>	<b>85,088,984</b>	<b>87,059,846</b>	<b>258,781,298</b>
収入内訳	指定管理料	86,632,468	84,970,119	86,088,882	257,691,469
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	118,865	970,964	1089829
<b>支出</b>		<b>80,885,814</b>	<b>80,489,004</b>	<b>86,195,374</b>	<b>247,570,192</b>
<b>収支差額</b>		<b>5,746,654</b>	<b>4,599,980</b>	<b>864,472</b>	<b>11,211,106</b>

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収 確の 支 適 計 性	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	3
業務の 履行 状況 の 評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定等に基づき計画通り実施されていた。	3	3
	閉館予定日数・閉館時間は守られていたか	3	適正に守られている。【学童】マニュアルを室内に掲示し登所の把握等に漏れないよう管理している。急遽発生した学級閉鎖時にも1日保育の対応も適切に行っていた。	3	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	令和4年度は児童館・学童で一体的に運営するため職員配置が見えにくい部分があったが、協定書・仕様書上必要な職員の配置は守られ、規定通りの運営が行われていたため市の要求水準を満たしていると評価。人事異動連絡の遅れについてもその後適切に報告がなされていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者を確保し施設内に掲示している。放課後児童支援員及び認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	事務室内は整理され、育成日誌等個人情報の書類は鍵のかかる棚に格納されていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	施設内は不要なものを整理しつつ、こまめに清掃しており、清潔に保たれている。【児童館】子どもたちと一緒にフローリングの汚れを取り、館内がきれいに見えるよう手入れをした。施設まわりに雑草があったが2回目のモニタリング後雑草の除去を行い整備された。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	仕様書に基づき実施されていた。	3	3

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	しんまち児童館	10,726人	18,097人	26,124人	18,316人
	第一新町学童	36.1%	46.4%	58.8%	47.1%
	第二新町学童	33.5%	42.0%	50.9%	42.1%
	戸倉学童	51.7%	65.5%	95.8%	71.0%
	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)
利用者満足度(%)	しんまち児童館	96.5%	83.0%	88.0%	89.2%
	第一新町学童	93.3%	96.2%	88.1%	92.7%
	第二新町学童	93.3%	—	—	—
	戸倉学童	86.0%	95.3%	89.4%	90.2%
	しんまち児童館	—	—	—	—

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	3	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度は88.5%で高めの水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	意見のあったものを迅速に対応しており、要望により倉庫を授乳室としてリフォームした。意見を聞くため、児童館でなんでもかんでも言いたい放題、学童でミニこども会議を実施した。【学童】要望により冬季休業期間から配食サービスを開始した。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	各職員ローマ字表記も併記されたネームプレートを着け、服装・マナー等適切であった。利用者アンケートの職員に対しての満足度は93.5%で高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	苦情となるものは令和4年度0件。クレームを受けた時のマニュアルを掲示していた。また、情報共有ノートに会議録も含めて1冊に記録し、必ず職員が確認するようにしていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	利用者の情報はインターネットに繋がっていないパソコンを使用。パソコンのワイヤロックも適切に実施され、個人情報の入ったパソコンや書類はカギのかかる棚に保管し、適切に管理されていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	経年数少ない職員を中心に本部主催の各種研修を受講しているほか、施設内でもアレルギー研修を実施していた。研修の受講報告書を作成し、職場内で情報共有していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	市が実施した障害児研修や報告会に積極的に参加し、障害児担当会議でも他施設と情報共有しながら適切に対処していた。	4	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	3	R3に1日保育開所時間の遅延があったが、マニュアルの掲示や、毎月、登所予定表を保護者に提出してもらい出欠表に転記し、夏休みの開始把握等に漏れがないよう管理している。		
施設の準性の評価に値した	自然災害等への対応	3	隔月で避難訓練等を実施している。新型コロナウイルス感染症対策として、検温・消毒・換気等の基本的な対策を徹底している。震災の7月に水道キャラバンを実施し、災害に備えている。	4	4
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	3	【児童館】並木公民館のこどもまつり、十小放課後プランとの合同イベントや、六小夏祭り・冬祭りなどに参加し、地域の方との交流を行った。一中の職場訪問受入れを実施し、しんまち保育園とも連携し出前講座を実施した。【戸倉学童】家庭科室を借用し分散保育を実施。	3	3
	配慮を要する児童への対応について	3	【学童】加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し、障害の状況に合わせてハンドサインを伝えてコミュニケーションを図るなど、個別に丁寧に対応していた。アレルギー児については、お皿なども分け適切に対応している。エビペンの使い方などのマニュアルも見えるところに掲示。	4	4

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提選 す施案定 る状況内容 評価の時の	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無	提案有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	実施有無	実施有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無	提案有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	実施有無	実施有無

主管課長の評価				
総合評価	評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>児童館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、乳幼児親子が来館するきっかけとなるよう「寝相アート」や様々な運動遊びの行事を利用者の反響を見ながら、定期的に企画実施し、利用者のニーズを捉えた施設運営がなされていた。また、地域の小中学校、公民館、図書館等と定期的に情報交換するとともに、小中学校の地域探検や職場訪問の受入れや地域のおまつりに児童館コーナーを出店するなど、地域や学校等との連携を意識した取組も継続して実施されていた。</p> <p>学童保育所については、児童館のスペースの活用や学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、毎日の職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。また、自主事業として、冬休みから長期休業中の昼食の配食サービスを導入し、利用者のニーズにできていた。</p> <p>今後も、学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた様々な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい。</p>	3	3
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価	評価の理由等		前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>昨年度よりも、来館者数が5,000人以上増加し、アンケート結果等においても良い結果を出すことが出来た。また、学童保育所の利用人数が増加する中でも、上手くスペースを活用したり、特活室を借りたりすることで利用児童・保護者のストレスを緩和することができた。</p> <p>今年度から実施した個人面談や長期休暇時の配食サービスにより、利用者の要望にもこたえることができた。</p> <p>児童館は今年度も新型コロナウイルスの影響でイベントが少なめではあったが、年度の後半より開始した寝相アートは好評であり、並木公民館・図書館との共催行事である子どもまつりには800人以上の児童・保護者・地域の方々が参加してくれた。</p> <p>来年度、様々なイベントが開催できるようになれば、さらなる来館者増、満足度向上につなげていけると感じる。</p>	4	4

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価	評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>乳幼児親子の来館のきっかけとする児童館事業の寝相アートについては、興味深い取組である。また、学童保育所における昼食の配食サービス導入については、保護者のニーズに応えた自主事業として評価する。</p> <p>一方、令和4年度当初においては、職員の入れ替わりに伴い体制を整える必要があったことは十分に理解できるが、主管課と連絡を取り合い、より円滑な人員体制の報告等を行っていただきたい。</p>	3	3